



第13回日アセアン経済大臣会合 (AEM-METI)

2006年8月23日 於:マレーシア クアラルンプール

共同声明

1. 2006年8月23日マレーシア クアラルンプールにおいて、第13回日アセアン経済大臣会合が開催された。今次会合は、ラフィダ・アジズ マレーシア通商産業大臣および二階俊博 日本国経済産業大臣の共同議長体制で開催された。

日アセアン間の貿易・投資関係

2. 昨今の世界的および地域的な発展について閣僚間で意見交換が行われた。日アセアン間の総貿易額が2004年の1,433億USDから7.3%増加し1,546億USDとなったことに対し閣僚達は満足した。
3. 日本からアセアンへ直接投資は、2004年の31.2億USDから2005年31.6億USDへと増加。日本は引き続き、アセアンにとって三番目に大きな投資国となった。

日アセアン包括的経済連携(AJCEP)枠組みにおける活動の進捗

4. 閣僚達は、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)交渉の進捗と日アセアン包括的経済連携委員会(AJCCEP)による交渉前進に向けた努力を確認した。特に、現在詳細について交渉中である「共通リスト・共通スケジュール・共通原産地規則」の基本的な考えが合意に至ったことを確認した。また、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の原産地規則における原産性付与の基準について、日アセアン間で大筋合意したことも確認した。
5. 閣僚達は、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の実現に向けた方策の実施に対するコミットメントを再確認した。閣僚達は、地域自由貿易協定(FTA)における物品貿易のモダリティについて考慮し、対象範囲および自由化ステージング、また規律や取り決めについて、アセアン後発途上国へ考慮した形で更なる検討を行うよう、日アセアン包括的経済連携委員会(AJCCEP)へ指示した。いくつかの論点は未だ検討中であること

を認識しつつ、閣僚達は日アセアン包括的経済連携委員会(AJCCEP)に対し、首脳が決めた目標に向けて日アセアン包括的経済連携(AJCEP)を加速すべく、双方の隔たりを埋める道を模索するよう命じた。

日アセアン経済協力

6. 閣僚達は、日アセアン包括的経済連携(AJCEP)の実施に際した経済協力の重要性を認識しつつ、2004年ジャカルタの日アセアン経済大臣会合において日本が提案した日アセアン経済連携協力の安定的な実施に満足していることを確認した。
7. 閣僚達は、日本の投資家とアセアン政策担当者間のコミュニケーション強化を通じて特にこの地域において生産ネットワークを形成している分野への投資促進を実現させるJETRO、日本経団連、日本商工会議所による共同プロジェクト「アセアン共通投資基盤構想」の日本提案を歓迎した。また閣僚達は、物流効率化、および中小企業の産業競争力強化に資するアセアンブランドプロジェクトの提案を歓迎した。
8. 閣僚達は、アセアン、豪州、中国、インド、日本、韓国、ニュージーランドを含む東アジア包括的経済連携(CEPEA)の可能性に関するトラック・ツールの専門家会合に向けた日本の提案に同意した。しかしながら、こうした拡大的地域統合構想の基盤として日アセアン包括的経済連携(AJCEP)を迅速に締結する必要性がアセアン各国の閣僚によってあらためて指摘された。
9. 閣僚達は、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)の設立という日本提案を歓迎し、当件についてはアセアン事務局と更に議論を深めるよう日本に対して要請が出された。
10. アセアンの閣僚達は、日本のアセアンへの支援、特に、加盟国間の経済格差を是正し、経済統合を深化させ、アセアン経済共同体を構築するとのアセアンの構想の具体化を図るための努力に対して感謝の意を表明した。

日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)

11. 日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)も、日アセアン経済大臣会合(AEM-METI)の一部として会合を行った。閣僚達は日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)のプロジェクトの時期を得た実施及び効果的な実施の方法について高く評価した。また、閣僚達は日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)が閣僚レベルの枠組みに提言を行う機能を強調すべきという考えについて支持を表明した。この観点から、閣僚達は、日アセアン経済産業協力委員会(AMEICC)の人材育成ワーキンググループの、

アセアン共通の産業能力資格の基礎となるアセアン共通のカリキュラムを認定する仕組みを試験的に作るという提言を支持した。

その他分野における協力

12. 閣僚達は第7回高級エネルギー事務レベル会合(SOME-METI)が2006年7月開催されたことを確認した。省エネルギーおよびエネルギー効率化は経済発展やエネルギー保障および気候変動問題解決の鍵であるという認識のもと、当地域におけるエネルギー関連相互協力の形成を支援することを表明した。閣僚達は、エネルギー担当に対して、石油依存率の低減と地域エネルギー保障の強化の観点から、新しい代替エネルギーの開発・促進の継続を奨励した。

⌘

LIST OF MINISTERS

1. **Mr. Lim Jock Hoi**, Permanent Secretary, Ministry of Foreign Affairs and Trade, Brunei Darussalam
2. **H.E. Dr. Cham Prasidh**, Senior Minister and Minister of Commerce, Cambodia
3. **H.E. Dr. Mari Elka Pangestu**, Minister of Trade, Indonesia
4. **H.E. Mr. Toshihiro Nikai**, Minister of Economy, Trade and Industry, Japan
5. **H.E. Dr. Nam Viyaketh**, Minister of Industry and Commerce, Lao PDR
6. **H.E. Dato' Seri Rafidah Aziz**, Minister of International Trade and Industry, Malaysia
7. **H.E. U Soe Tha**, Minister for National Planning and Economic Development, Myanmar
8. **H.E. Mr. Peter B. Favila**, Secretary of Trade and Industry, the Philippines
9. **H.E. Mr. Lim Hng Kiang**, Minister for Trade and Industry, Singapore
10. **H.E. Dr. Uttama Savanayana**, Vice Minister for Commerce, Ministry of Commerce, Thailand
11. **H.E. Mr. Truong Dinh Tuyen**, Minister of Trade, Viet Nam
12. **H.E. Mr. Ong Keng Yong**, Secretary-General of ASEAN

⌘